

YMTヒストリー

山田マシンツール創業の歴史を語る。

代表取締役社長 山田 雅英



この度YMT通信を配信させて頂くにあたり、編集の方から当社の歴史を述べて欲しいとの要望がございました。弊社がどのような会社をご理解いただくためには、確かにその成り立ちをさく明申し上げることが良いであろうと考え、ここに記させていただきます。

弊社の創業者山田登羅敏は、昭和22年に中央区八丁堀にて機械工具商で山田マシンツールの前身となる山田商店を創業しました。創業者が戦前から勤務していた機械工具商は、戦後解散状態になり、大手ユーザー様が多くの商売の地盤を引き継いだことが、当社の礎となったと聞いています。

この幸運に恵まれたことで、創業者は世の中に對し報恩しなければならぬという強い使命感を持ったそうです。そこで、創業者なりに商売での社会貢献を考え、当時打ち立てた理念があります。当初は、中間商社として発足していましたが、ユーザー様とメーカーさんの間に立つ存在でした。ユーザー様の要望をしっかりと伺って、それをメーカーさんにお伝えし、メーカーさんにユーザー様のニーズを織り込んだ新しい製品を作っていたとき、それをユーザー様にお買い上げ頂くことで、ユーザー様のニーズを満たす、そういう良い循環を生み出す存在たるべし、というものがその理念です。その後、高度経済成長が始まりますが、弊社は量の拡大に背を向けて、理念の実現のためにユーザー様のニーズにお応えできそうな、図面から専用にお作りする工具を中心に事業を展開してきました。そのような取り組みの中から、独自製の強い機能を有した輸入工具を扱うようになり、ユーザー様密着で培った経験や知識で、いまやインストール指導からアフターサポートまで営業が賄うようになっています。ユーザー様の要望に沿うことで、オリジナル要素の強い扱い商材も、近年は増えてまいりました。

また、自社製品を持ったメーカーになることも夢であった創業者は、昭和38年に与野市(現さいたま市)に工場を建設し、こちらもユーザー様のニーズにきめ細かく対応するために、設計製作を特徴とする刻印機・マーキング関連装置のメーカーとして今日に至っています。

この様な経緯の会社でございますので、ユーザー様の要望を形にしたいということをつねつね社員一同で願っております。よって、弊社への要望があれば、なんなりとお申し付けくださいませ。そのご要望の実現に向けて、最大限の努力をすることこそが、創業当時から我々に課せられた使命であり存在価値である、と我々は考えております。この度、当通信で配信申し上げる情報が、多少でもご参考になることを祈念しつつ文章を終えます。ご高覧誠にありがとうございます。

YMTニュース 『ショールーム開設』

THE マーキングのコンセプトから誕生したショールーム。ユーザーニーズと提案するソリューションのミスマッチの解消を目的とし、最適な刻印方法の提案を実機を見ながら行うことが可能です。

自社製品はもちろん、他社製品の展示も行っており、タイプの違うマーキング機器が一度に見ていただくことが可能で、ニーズに合ったマーキング機器を探ることが可能です。営業担当はマーキング機器全てに精通しており、あらゆるパターンのマーキング機器をご提案させていただきます。

お探しの一台を見つける近道となるはずですので、何なりとご相談ください。ショールームはいつでも開放していますので、ご覧になりたいときはいつでもお気軽にお越しください。(営業部 秋山 隆嗣)



社員発！特集記事

『EMO視察を終えて』

男 嶋から 男 嶋までドイツ・ハノーバーで開催された世界最大の国際工作機械専門見本市「エモ・ハノーバー2011」を訪問させていただきました。ハノーバーはドイツ北部に位置する人口 700万人超の主要都市で、産業・商業・工科総合大学のある学術研究都市・見本市の町として知られています。面積は約204平方キロメートルで東京都の約10分の1の広さです。

さてエモショーの第一印象ですが、とにかく会場が広い！という事です。前評判で広い・大きいとは聞いておりましたが、実際に訪れた印象はひとつの「街」でしょうか。展示会場の面積は約47万平方メートルで、JIMTOFが開催される東京ビッグサイト(約8万平方メートル)の実に5.8倍もの広さになります。東京ビッグサイトに訪れたことがある方は、その広さが容易に想像できると思います。この広大な敷地内にある2つの展示ホールを使用して、自間の活気に満ちた見本市が開催されました。(機工営業部 小玉勇輝)

山田マシンツール 特殊機械工具 ・ 輸入工具 のご紹介

B2転造ローレットツール！ 平目も綾目もキワもこれ1本！

- ①カッタを取り付ける位置を変えることで平目も綾目も1本で加工できます。
- ②転造ローレットでも綺麗な仕上がりです。

只今、下取りキャンペーン中！！

壊れたローレットホルダやもう使わないローレットホルダを引き取ります。ホルダ購入のお客様にはカッタ2個プレゼント！
あなたのところに**お宝**眠っていませんか？



YMTT (タイ) ニュース

YAMADA MACHINE
TOOL (THAILAND)
CO., LTD. (YMTT) も、この

10月1日で現地での設立準備期間を含めて3年の歳月が経過しました。順風満帆と言いたいところですが、私がこちらに赴任してからというもののタイ王国全体を揺るがすような社会的なイベントには事欠かず、「黄シャツの空港封鎖」「赤シャツの暴動」「大洪水」と毎年確実には大災難が訪れています。一方で当社内部も、現地会計顧問の先生から「トラブル処理の舞の海」(注: 技のデパートの意)と評されたように、タイ進出企業が遭遇する典型的なトラブルを一通り経験した3年間で、本当にあっという間に過ぎ去った感があります。



「石の上にも三年」とは良く言ったもので、そんなピンチを迎える度に、タイで事業継続していく上で必要となる基盤(お得意先様、人脈、言葉や風土への適応、タイ市場へのアプローチ方法等)を少しずつ積み上げることが出来たように思います。今こうして事業を継続していただけるのも、お客様、サプライヤー様、日本のYMTメンバー各位の支え、タイで友人となった日本人各位の支え、そして、現在当社で働いてくれているYMTメンバーのお陰様と感謝するばかりです。今回はYMT通信第一回ということで、YMTメンバーの集合写真を撮ってみました。

当初は、即戦力となりそうな人材を採用していたのですが、当社の様に知識と習熟が必要とされる商材では中々彼らの経験を生かすことが出来ず、辞めてしまいました。やはり当社はオンラインワン商材をオンラインワンの売り方で提供していかなければいけない会社なので、現在は販売や技術の人材には極力新卒を採用し、一から教育していく方針にすることで、「当社なりの仕事の喜び」が共有できる様になり、定着率も良くなってきました。

これからも、彼らがこのYMT通信に登場する事がしばしばあるかと思いますが、中々のキャラクターの持ち主がそろっておりしますので、「ご期待ください」。次回以降は、タイでの生活や仕事の実情、日泰の文化比較、YMTスタッフの紹介等、タイならではの話題を内谷GMと交替で連載していきます。

YMT社員紹介

新人紹介

マーケティングシステム事業部

我満 賢一(ガマン ケンイチ)

「第一回目のYMT社員紹介は今年五月入社の人マーケティングシステム事業部(以下MS)我満賢一君にインタビューをしたいと思います。まずは自己紹介をお願いします。」

我「我満賢一です。年齢は28歳で家族は妻と祖母と母と同居しています。趣味は旅行でその土地の地酒などを探るのが好きです。」

「我満(ガマン)というのは珍しい苗字だけどこの出身ですか？」

我「よく沖縄?といわれますが青森の苗字です。父が青森出身でこの苗字ですが私は生まれも育ちも東京です。この苗字はお客様に一発で覚えていただけるので非常に助かっています。」

「MSってどんな部署ですか？」

我「これは刻印機を扱っている部署です。刻印といっても様々な種類がありますのでそれをお客様にわかりやすく説明をし、提案するのが仕事です。」

「この仕事のやりがいはどこですか？」

我「一番は大手メーカーから個人の方まで幅広いお客様に「提案できる」ということです。次に日本全国色々なところに行ける事です。」

「最後に一言どうぞ」

我「刻印」と聞いたら私を思い出していただけるよう頑張ります! ありがとうございます。」



「粋な一生」 マイタウン台東

正統派ラーメンの雄

うおー!! 出ました。シンプルなのにしっかりと味わいがある正統派ラーメン店。なんといつてもオススメは「塩ラーメン」。澄んだスープから想像もできないしつかりした味で何度でも食べたいくなる飽きのこないラーメンです。物足りない人にはミニチャーシュー飯もオススメです。オフィス街にあります。塩ラーメン目当てで昼時には行列ができます。是非、休日秋葉原で遊んだ際には一度堪能してみたいはかがでしようか。

(BY DEE)



お店の外観



地図



塩ラーメン
(700円)



チャーシュー飯
(300円)

山田マシンツール マーキング装置 ・ 刻印機 のご紹介

新発売!! インパクト式刻印機CS-100



手打ち刻印に変わる新たな刻印機が登場!
これで怪我をすることも無く、作業効率もアップ!

人気商品「マーキングデビル」キャンペーンがスタート!!



届いたその日から刻印が出来るようにソフトインストール済み。パソコンと銘板用治具と刻印データ入力代行もセットの特価で発売中!